

Code Chrysalis Japan株式会社

## Immersive Bootcamp

実施者	Code Chrysalis Japan株式会社		
講座名称	Immersive Bootcamp		
認定番号	50206-1115	認定期間	2020/10 ~ 2023/9
実施方法	平日昼間	入学定員	24名
訓練期間	90日間	訓練時間	510時間
開講月	1月、4月、7月、10月		
受講経費	入学金 0円	受講料 1,320,000円	合計 1,320,000円
教育訓練給付指定	有り/指定番号 48247-202001-0	指定期間	2020/10 ~ 2023/9

対象分野	クラウド
講座の教育内容	自律性を持った柔軟性の高いソフトウェアエンジニアを育てることを目的とした、フルタイムの高度なプログラム
目標とするレベル	■当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、業務上の課題の発見と解決をリードするとともに、後進育成にも貢献できるレベル ■当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、新規ビジネスやサービス等の創出が可能であるほか、後進育成にも貢献できるレベル
具体的な到達目標	以下を実行する能力を身につける。 ・グローバルスタンダードのテクノロジーを使用し、またオープンソースの改善に貢献できるレベルまでテクノロジーのスキルを引き上げる。 ・プロダクトマネジメントの概念と具体的な手法を学び、ビジネスサイドやデザイナーと協業して、プロダクトを自ら開発できる。 ・自ら新しい技術を素早く学ぶ手法を学び、期間内に2つ以上のプログラミング言語の習得をすることで、即戦力と応用力を持つソフトウェアエンジニアとなる。
習得できるスキル	どんな言語も素早く理解できるようにするコンピューターサイエンスの習得 / アルゴリズムの実装 / React や Vue 等を用いたフロントエンドの構築 / Node.js を用いたサーバサイドの構築 / CI/CDを活用した素早いデリバリー / デバッグ / TDDとBDD / アプローチプログラミング（エクストリームプログラミングを採用） / リーンスタートアップ、ユーザー中心設計とアジャイルの原則 / その他生徒の卒業プロジェクトを通してブロックチェーン、IoT、AR/VRやAI等。
講座の理解・習得のために推奨される実務経験	特になし
講座の理解・習得のために推奨される知識・技術	JavaScriptで高階関数（Higher order function）やクローザーが使用できる程度までの理解
技術・知識の到達度の把握・測定方法	①講義期間：アセスメントにおける正答率 ②プロジェクト期間：ステークホルダーとしてのフィードバック
修了認定の判断基準	①講義期間：アセスメントにおける正答率と満たない場合はやり直しの結果チェック ②プロジェクト期間：MVPの開発結果、ステークホルダーとしての評価
修了認定基準に満たない受講者への措置	①講義期間：インストラクターと個人的に面談して弱点を見つけて実行可能なタスクに落とし込み、翌週までに再度アセスメントにチャレンジする。 ②プロジェクト期間：シニアエンジニアとしてフォローアップ。
社会人が受講しやすい工夫	ブートキャンプ方式のため、特になし
受講者に対するサポート体制	複数人のインストラクターがあり、Slackで質問可能。またSlackで学生同士の質問も奨励しており、活発に行われている。
教育訓練施設所在地	東京都港区
ホームページ	<a href="http://www.codechrysalis.io">www.codechrysalis.io</a>